

河辺地域生活支援 コーディネーター通信

第19号

2022年9月発行



みんなでささえあうまちづくり

高齢者世帯が増え、隣近所のつながりがうすれつつある今、「介護が必要になっても、安心して住み慣れた地域で暮らし続けられる」地域をつくるためには、仲間とのつながりを持ち、お互い様で助け合うことが大切です。生活支援コーディネーターは、その助け合いのお手伝いをします。地域の困りごとを収集し、解決の仕組みづくりを地域の方と考えていきます。

買い物支援について

皆さんの買い物に行く手段は何ですか？自家用車？バス？タクシー？歩きでしょうか？河辺地域では、自宅から店まで遠いことが多く、買い物に対して、不便を感じる高齢者が多くなってきているようです。サロンでのアンケート結果をまとめてみました。

河辺地域の買い物支援(生活支援コーディネーター調べ)

- ・移動販売車が3台(高橋商店、菅原鮮魚店、とくし丸)
- ・マックスバリュ河辺店の配達サービス
- ・買い物支援バス



とくし丸…スーパーと提携している全国規模の移動販売車です。河辺地域には、スーパーセンターアマノ御所野店と提携している、とくし丸が来ています。河辺地域に来る曜日、ルートが決まっている為、事前登録が必要です。

マックスバリュ河辺店…2,000円以上の注文で、自宅まで配達します。電話やインターネットで注文できます。

買い物支援バス…秋田市社協が買い物支援用車両を河辺地区社協に貸し出し、モデル事業として行っています。第2・4火曜にスーパーセンターアマノ御所野店まで送迎します。

買い物支援バスを利用されている方達は、普段マックスバリュ河辺店に電話で注文して品物を届けてもらったり、月に1度の通院の時に買い物に行ったりしています。実際に品物を見て買えない、買い物の回数が少ないという不便さがあるようです。皆さん、買い物支援バスでの月2回の買い物を心待ちにしてい、とても助かっていると話されていました。



サークルのご紹介

河辺市民サービスセンターでは、たくさんのサークルが活動を行っています。その中から、今回は2つの文化サークルの見学に行ってきました。

・河辺きりえサークル（第4木曜 13:00～16:00）

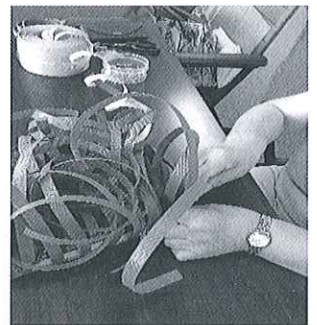
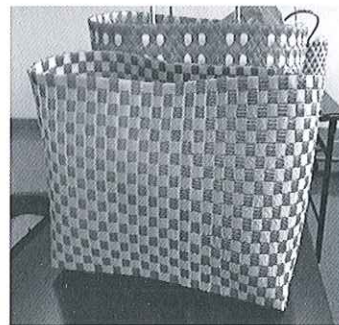
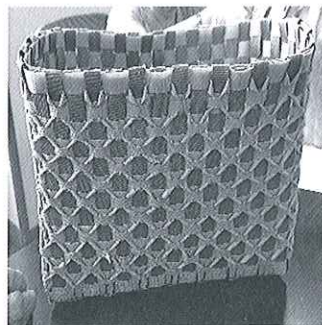
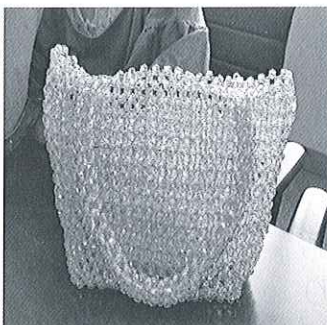
訪問した日は、参加者4名と先生の5名で、楽しく会話をしながら、作品を作成していました。80代の方も細かい作業に集中して取り組まれていて、始めて2年の方から、10年以上のベテランの方まで楽しく過ごされていました。優しさと笑い声あふれる、居心地の良いサークルです。

先生が体験用のきりえを準備してくださり、皆さんの楽しい会話に耳を傾けながら、不器用な私でも時間を忘れて、楽しく作業できました。皆さんの「ハマるよ」という言葉に納得でした。



・てづくりサークルオレンジ（第3火曜 10:00～14:00）

訪問した日は、参加者5名でした。先生を含め6名での楽しい女子会を見学させていただきました。このサークルは3年程前から活動されていて、最初から参加されている方から、始めて1年くらいの方まで幅広く活動されています。「習うのも楽しみだけど、それよりも仲間に来て話をするのが楽しみで、1ヶ月ぶりに仲間に来るのを楽しみに来ている」と話されていました。会話をしながらの作業は、その言葉通り本当に楽しそうでした。製作途中の写真ですが、とても素敵な作品です。



ご協力いただいたサークルの皆さん、ありがとうございました。

こちらのサークルの見学、入会は随時募集していますので、興味のある方は、河辺の郷自治協議会（カワベリア2階 TEL882-5302）まで、お問合せください。

◆今年の夏はどのように過ごされましたか？残念ながら、今年もコロナの影響はありましたが、竿燈や花火、子供さんや孫さんとの再会を喜ばれた方、多かったのではないのでしょうか。

秋になり、過ごしやすくなりましたが、朝晩は肌寒いので、体調を崩さないよう気を付けてください。そして、運動の秋、食欲の秋、読書の秋・・・秋を楽しみましょう。

発行：秋田市社会福祉協議会 河辺地域包括支援センター社協

住所：秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1（河辺総合福祉交流センター内）

編集：生活支援コーディネーター 山上 問い合わせ連絡先：TEL018-882-5565